

社会福祉コースでは、福祉の専門家であるソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）を養成しています。社会福祉コースのカリキュラムでは多様な人々の社会福祉や精神保健福祉に関連した理論を学び、人々の生活の場である地域に密着した現場実習を行います。近年本学では、国家資格である社会福祉士と精神保健福祉士の全国平均合格率をはるかに超える合格実績を誇り、卒業後すぐに現場の即戦力として活躍できるソーシャルワーカーを輩出しています。

未来のソーシャルワーカーを目指す充実した4年間

01 年生

しっかり納得して社会福祉コースを選ぶ

社会福祉コースでは、コース選択に関するきめ細かなサポートが受けられます。授業内容、国家資格の種類や国家試験の内容、実習、就職先などについて、教員からだけでなく、4年生や卒業生から「本音」と「アドバイス」を聞く機会があり、納得したコース選択ができます。

2年進級時に社会福祉コースを選びます

02 年生

少人数クラスで自分を知る・仲間を知る

2年生からは1クラス20名以下で、ソーシャルワークの基礎知識と援助技術を学びます。クラスメートはもちろんのこと、先生とも名前を呼びあえる和やかな雰囲気が社会福祉コースの魅力です。お互いの名前と顔が分かる人間関係を通して、対人援助の基礎となる自己理解・他者理解が深まります。

03 年生

ソーシャルワーク実習で大きく成長

ソーシャルワーク実習は、社会人基礎力である「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を社会福祉の現場で試される機会です。実習生として地域社会で様々な人々と出会い、社会の一員として仕事をしていくために必要な力が養われます。

充実した社会福祉コース専門フロア

社会福祉コース専用フロア（文学2号館4階）には、毎日の予習・復習だけでなく、就職活動にも活用できる福祉関係の参考書・DVDがそろっています。またノートパソコンの貸し出しやスタディールームも完備しており、毎日多くの学生でにぎわっています。

社会福祉コース専用スタディールーム

実習で身につく「社会人基礎力」

ソーシャルワーク実習では実践的な対人支援の学びだけでなく、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な力である「社会人基礎力」が磨かれます。一足先に社会人としての心構えが身につくので、自信を持って就職活動に臨めます。

04 年生

進路内定・大学卒業・国試合格のトリプルサクセス！

大学生生活最後の年は、就職活動、卒業論文の完成、社会福祉士・精神保健福祉士の国試受験と、自分の将来につながる重要なステップが続きます。これまで一緒に頑張ってきた仲間と迎える卒業式は格別です。国試合格の朗報とともに、なりたかった自分に出会ってください。



社会福祉士・精神保健福祉士
国家資格試験合格率は
全国トップレベル！

令和元年度 社会福祉士国家試験結果

合格率 **90.7%**

※新卒受験者 50 名以上受験校で学校別合格率第 1 位
※全国平均合格率 29.3%

令和元年度 精神保健福祉士国家試験結果

合格率 **86.4%**

※平成 26・28・29・30 年度は合格率 100%
※全国平均合格率 62.1%

受験希望者
全員が受験
しています

ソーシャルワーカーってどんな仕事？

ソーシャルワーカーは、人々が幸せに生きることをお手伝いする仕事です。私たちの社会には高齢者、障害者、児童、生活困窮者、患者、介護者、被害者、移民・難民、マイノリティと呼ばれる方々など、様々な人々が暮らしています。そんな人々の生活に何か問題が起きた時、ソーシャルワーカーはその人の悩みを聞き、どうすればまた幸せな生活が送れるのかを一緒に考え、支援活動を行います。ソーシャルワーカーが必要とされる場合は、学校、病院、司法、福祉施設、企業、行政、NPO/NGO、災害・紛争に見舞われた地域など、国内外の多岐にわたります。日本のソーシャルワーカーは、「相談員」「支援員」「コミュニティーワーカー」「スクールソーシャルワーカー」「医療ソーシャルワーカー」など、現場によって異なる職業名で呼ばれています。「将来誰かのために役に立ちたい」と思う高校生のみなさんにとって、ソーシャルワーカーは人々が幸せに生きるために一生懸命になれる、とてもやりがいのある仕事です。



進路ガイダンスの就活体験報告

手厚い進路ガイダンス

社会福祉コース独自の進路ガイダンスでは、内定を獲得した4年生がエントリーシートの書き方や面接対策など、自分の就活体験を分かりやすく伝えます。近年は福祉施設や民間企業に加えて公務員を志望する学生が多く、早くから公務員対策講座が開催されています。

